

令和元年度 普及・啓発部会活動報告

1. 市民セミナーについて

- 【テーマ】 ～住み慣れた地域で、安心して医療と介護を受けるために～
在宅への復帰を支援する「地域包括ケア病床」
- 【目的】 ①地域包括ケア病床について、市民に基本的な内容とその役割について、理解してもらう。
②武蔵野市にある、3病院（武蔵境、吉祥寺南、吉方）の地域包括ケア病床の特徴について理解してもらう。
- 【日時】 令和2年2月15日（土）午後2時～4時（開場：午後1時30分）
- 【場所】 武蔵野スイングホール（武蔵野市境2-14-1）
- 【対象】 市民、医療・介護関係者
- 【定員】 150名（スイングホール定員は180名）
- 【内容】 1. 武蔵野市及び武蔵境病院の地域包括ケア病床について
天野 英介 氏（武蔵境病院 院長）
2. 吉祥寺南病院の地域包括ケア病床について
山下 重雄 氏（吉祥寺南病院 院長）
3. 吉方病院の地域包括ケア病床について
豊福 玲子 氏（吉方病院 看護部長）
4. 地域包括ケア病床の活用事例について
大垣 和子 氏（居宅介護支援事業者連絡協議会 副会長）
5. パネルディスカッション
進行：田原順雄氏（在宅医療・介護連携推進協議会会長、医師会長）
登壇者：天野英介氏、山下重雄氏、豊福玲子氏、大垣和子氏
6. エンディングノートについて
塩島 由希子（健康福祉部高齢者支援課）

【主な周知方法】

- *市報「むさしの」令和2年1月15日号掲載
- *講演会チラシ新聞折込（朝日新聞、読売新聞）医師会の協力による
- *講演会チラシ配布（公共機関、各会議等）：3,500部（資料6の2）
- *武蔵野市医師会MCSに掲載（田原先生より投稿）
- *エフエムむさしの、ケーブルTV等

2. リーフレット「住み慣れた地域で暮らし続けるために今から考えてみませんか」 について

○前回作成した内容のうち修正・追加すべき情報等がないか確認



リーフレットに載っていない新しい施設

- ・かんだき（看護小規模多機能居宅介護）
- ・地域包括ケア病床



- チラシ作成（資料 6 の 3）
 - ・単体でも PR チラシとして使えるもの。
 - ・A 4 両面刷。
 - ・正誤表も併せて記載。



2月15日実施の市民セミナーから配布開始予定。

3. 今後の部会の進め方について

第 4 回普及・啓発部会の開催予定

<日時>

令和 2 年 2 月 2 7 日（木） 午後 7 時から

市役所西棟 4 階 4 1 3 会議室

<内容>

- ・市民セミナーの振り返り
- ・小規模セミナー受講（エンディング支援事業体験）
- ・次年度の部会の進め方について